

# 関税率表解説改正

新	旧
<p style="text-align: center;"><b>第 11 部</b> <b>紡織用繊維及びその製品</b></p> <p>注</p> <p>1 この部には、次の物品を含まない。</p> <p>( a ) ブラシ製造用の獣毛（第 05.02 項参照）並びに馬毛及びそのくず（第 05.11 項参照）</p> <p>( b ) ～ ( d ) （省 略）</p> <p>( e ) 第 30.05 項又は第 30.06 項の物品及び第 33.06 項の小売用の包装にした歯間清掃用の糸（デンタルフロス）</p> <p>( f ) ～ ( v ) （省 略）</p> <p>2 ～ 12 （省 略）</p> <p>13 この部及び適用可能な場合にはこの表において「弾性糸」とは、<u>合成繊維の長繊維の糸（単繊維を含むものとし、テクスチャード加工糸を除く。）で、もとの長さの 3 倍に伸ばしても切れず、もとの長さの 2 倍に伸ばした後 5 分以内にもとの長さの 1.5 倍以下に戻るものをいう。</u></p> <p>14 文脈により別に解釈される場合を除くほか、紡織用繊維から成る衣類で異なる項に属するものは、小売用のセットにした場合であっても当該各項に属する。</p> <p>この場合において、「紡織用繊維から成る衣類」とは、第 61.01 項から第 61.14 項まで及び第 62.01 項から第 62.11 項までの衣類をいう。</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p> <p>号注</p> <p>1 この部及び適用可能な場合にはこの表において次の用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。</p> <p style="text-align: center;">（削 除）</p> <p><u>( a ) 「漂白してない糸」とは、次のいずれかの糸をいう。</u></p> <p>( ) 構成繊維固有の色を有するもので、漂白、浸染（全体を浸染してあるかないかを問わない。）及びなせんのいずれもしていないもの</p> <p>( ) 反毛した紡織用繊維から製造したもので、色を特定することができないもの（グレーヤーン）</p> <p>漂白してない糸には、無色の仕上げをしたもの又は一時的に染めたもので単</p>	<p style="text-align: center;"><b>第 11 部</b> <b>紡織用繊維及びその製品</b></p> <p>注</p> <p>1 この部には、次の物品を含まない。</p> <p>( a ) ブラシ製造用の獣毛（第 05.02 項参照）並びに馬毛及びそのくず（第 05.03 項参照）</p> <p>( b ) ～ ( d ) （省 略）</p> <p>( e ) 第 30.05 項又は第 30.06 項の物品（例えば、脱脂綿、ガーゼ、包帯その他これらに類する医療用又は獣医用の物品及び殺菌した外科用縫合材）及び第 33.06 項の小売用の包装にした歯間清掃用の糸（デンタルフロス）</p> <p>( f ) ～ ( v ) （省 略）</p> <p>2 ～ 12 （省 略）</p> <p style="text-align: center;">（新 規）</p> <p>13 文脈により別に解釈される場合を除くほか、紡織用繊維から成る衣類で異なる項に属するものは、小売用のセットにした場合であっても当該各項に属する。</p> <p>この場合において、「紡織用繊維から成る衣類」とは、第 61.01 項から第 61.14 項まで及び第 62.01 項から第 62.11 項までの衣類をいう。</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p> <p>号注</p> <p>1 この部及び適用可能な場合にはこの表において次の用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。</p> <p><u>( a ) 「弾性糸」とは、合成繊維の長繊維の糸（単繊維を含むものとし、テクスチャード加工糸を除く。）で、もとの長さの 3 倍に伸ばしても切れず、もとの長さの 2 倍に伸ばした後 5 分以内にもとの長さの 1.5 倍以下に戻るものをいう。</u></p> <p><u>( b ) 「漂白してない糸」とは、次のいずれかの糸をいう。</u></p> <p>( ) 構成繊維固有の色を有するもので、漂白、浸染（全体を浸染してあるかないかを問わない。）及びなせんのいずれもしていないもの</p> <p>( ) 反毛した紡織用繊維から製造したもので、色を特定することができないもの（グレーヤーン）</p> <p>漂白してない糸には、無色の仕上げをしたもの又は一時的に染めたもので単</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>にせっけんで洗淨することにより染めが消失するものを含むものとし、人造繊維の糸にあっては、つや消し剤（例えば、二酸化チタン）により全体を処理したものを含む。</p> <p><u>（b）</u>「漂白した糸」とは、次のいずれかの糸をいう。</p> <p>（ ）漂白工程を経たもの、漂白した繊維から成るもの又は、文脈により別に解釈される場合を除くほか、白色に浸染し（全体を浸染してあるかないかを問わない。）若しくは白色の仕上げをしたもの</p> <p>（ ）漂白してない繊維と漂白した繊維とを混合したものから成るもの</p> <p>（ ）マルチプルヤーン又はケーブルヤーンで、漂白してない糸と漂白した糸とから成るもの</p> <p><u>（c）</u>「着色した糸（浸染し又はなせんした糸）」とは、次のいずれかの糸をいう。</p> <p>（ ）浸染したもの（全体を浸染してあるかないかを問わないものとし、白色に浸染したものと及び一時的に染めたものを除く。）、なせんしたものの又は浸染し若しくはなせんした繊維から成るもの</p> <p>（ ）異なる色に浸染した繊維を混合したものから成るもの、漂白してない繊維若しくは漂白した繊維と着色した繊維とを混合したものから成るもの（単糸空（モク）又はミクスチュアヤーン）又は一以上の色で点状の模様をなせんしたものの</p> <p>（ ）なせんしたスライバー又はロービングから得たもの</p> <p>（ ）マルチプルヤーン又はケーブルヤーンで、着色した糸と漂白してない糸又は漂白した糸とから成るもの</p> <p><u>（a）から（c）</u>までの規定は、単繊維及び第 54 類のストリップその他これに類する物品に準用する。</p> <p><u>（d）</u>織物との関連で「漂白してないもの」とは、漂白してない糸から成る織物で、漂白、浸染及びなせんのいずれもしてないものをいうものとし、無色の仕上げをしたものと及び一時的に染めたものを含む。</p> <p><u>（e）</u> 織物との関連で「漂白したものの」とは、次のいずれかの織物をいう。</p> <p>（ ）織った後に漂白したものの又は、文脈により別に解釈される場合を除くほか、織った後に白色に着色し若しくは白色の仕上げをしたもの</p> <p>（ ）漂白した糸から成るもの</p> <p>（ ）漂白してない糸と漂白した糸とから成るもの</p> <p><u>（f）</u>織物との関連で「浸染したものの」とは、次のいずれかの織物をいう。</p> <p>（ ）織った後に単一の色で均一に浸染したものの（文脈により別に解釈される場合を除くほか、白色に浸染したものを除く。）又は織った後に色付きの仕上げをしたもの（文脈により別に解釈される場合を除くほか、白色の仕上げをしたものを除く。）</p>	<p>にせっけんで洗淨することにより染めが消失するものを含むものとし、人造繊維の糸にあっては、つや消し剤（例えば、二酸化チタン）により全体を処理したものを含む。</p> <p><u>（c）</u>「漂白した糸」とは、次のいずれかの糸をいう。</p> <p>（ ）漂白工程を経たもの、漂白した繊維から成るもの又は、文脈により別に解釈される場合を除くほか、白色に浸染し（全体を浸染してあるかないかを問わない。）若しくは白色の仕上げをしたもの</p> <p>（ ）漂白してない繊維と漂白した繊維とを混合したものから成るもの</p> <p>（ ）マルチプルヤーン又はケーブルヤーンで、漂白してない糸と漂白した糸とから成るもの</p> <p><u>（d）</u>「着色した糸（浸染し又はなせんした糸）」とは、次のいずれかの糸をいう。</p> <p>（ ）浸染したもの（全体を浸染してあるかないかを問わないものとし、白色に浸染したものと及び一時的に染めたものを除く。）、なせんしたものの又は浸染し若しくはなせんした繊維から成るもの</p> <p>（ ）異なる色に浸染した繊維を混合したものから成るもの、漂白してない繊維若しくは漂白した繊維と着色した繊維とを混合したものから成るもの（単糸空（モク）又はミクスチュアヤーン）又は一以上の色で点状の模様をなせんしたものの</p> <p>（ ）なせんしたスライバー又はロービングから得たもの</p> <p>（ ）マルチプルヤーン又はケーブルヤーンで、着色した糸と漂白してない糸又は漂白した糸とから成るもの</p> <p><u>（a）から（d）</u>までの規定は、単繊維及び第 54 類のストリップその他これに類する物品に準用する。</p> <p><u>（e）</u>織物との関連で「漂白してないもの」とは、漂白してない糸から成る織物で、漂白、浸染及びなせんのいずれもしてないものをいうものとし、無色の仕上げをしたものと及び一時的に染めたものを含む。</p> <p><u>（f）</u>織物との関連で「漂白したものの」とは、次のいずれかの織物をいう。</p> <p>（ ）織った後に漂白したものの又は、文脈により別に解釈される場合を除くほか、織った後に白色に着色し若しくは白色の仕上げをしたもの</p> <p>（ ）漂白した糸から成るもの</p> <p>（ ）漂白してない糸と漂白した糸とから成るもの</p> <p><u>（g）</u>織物との関連で「浸染したものの」とは、次のいずれかの織物をいう。</p> <p>（ ）織った後に単一の色で均一に浸染したものの（文脈により別に解釈される場合を除くほか、白色に浸染したものを除く。）又は織った後に色付きの仕上げをしたもの（文脈により別に解釈される場合を除くほか、白色の仕上げをしたものを除く。）</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>( ) 単一の色で均一に着色した糸から成るもの</p> <p><u>( g )</u> 織物との関連で「異なる色の糸から成るもの」とは、次のいずれかの織物（なせんした織物を除く。）をいう。この場合において、織物の耳又は端に使用する糸は、考慮しない。</p> <p>( ) 異なる色の糸から成るもの又は同色で濃淡の異なる糸から成るもの（構成繊維固有の色のみを有するものを除く。）</p> <p>( ) 着色した糸と漂白してない糸又は漂白した糸とから成るもの</p> <p>( ) 単糸空（モク）又はミキスチュアヤーンから成るもの</p> <p><u>( h )</u> 織物との関連で「なせんしたもの」とは、織った後なせんした織物をいい、異なる色の糸から成るものであるかないかを問わないものとし、ブラシ、スプレーガン、転写紙、フロックプリント、ろうけつ染め等により模様付けをした織物を含む。</p> <p><u>( a )</u> から <u>( h )</u> までの規定の適用に当たりマーセライズ加工は、考慮しない。</p> <p><u>( d )</u> から <u>( h )</u> までの規定は、メリヤス編物及びクロセ編物に準用する。</p> <p><u>( ij )</u> 「平織り」とは、各よこ糸が交互にたて糸の上下を通過し、各たて糸が交互によこ糸の上下を通過する織物組織をいう。</p> <p>2 ( 省 略 )</p> <p>総 説 ( 省 略 )</p> <p>( ) 50 類～55 類 ( 省 略 )</p> <p>( A ) ( 省 略 )</p> <p>( B ) 糸</p> <p>( 1 ) ～ ( 5 ) ( 省 略 )</p> <p><u>( 6 ) 弾性糸及びテクスチャード加工糸（11 部の注 13 参照）</u></p> <p><u>弾性糸は、11 部の注 13 に規定されている。当該規定の中で述べられているテクスチャード加工糸については、5402.31 号から 5402.39 号の号の解説に規定されているので注意しなければならない。</u></p> <p>( C ) ( 省 略 )</p> <p>号の解説</p>	<p>( ) 単一の色で均一に着色した糸から成るもの</p> <p><u>( h )</u> 織物との関連で「異なる色の糸から成るもの」とは、次のいずれかの織物（なせんした織物を除く。）をいう。この場合において、織物の耳又は端に使用する糸は、考慮しない。</p> <p>( ) 異なる色の糸から成るもの又は同色で濃淡の異なる糸から成るもの（構成繊維固有の色のみを有するものを除く。）</p> <p>( ) 着色した糸と漂白してない糸又は漂白した糸とから成るもの</p> <p>( ) 単糸空（モク）又はミキスチュアヤーンから成るもの</p> <p><u>( ij )</u> 織物との関連で「なせんしたもの」とは、織った後なせんした織物をいい、異なる色の糸から成るものであるかないかを問わないものとし、ブラシ、スプレーガン、転写紙、フロックプリント、ろうけつ染め等により模様付けをした織物を含む。</p> <p><u>( a )</u> から <u>( ij )</u> までの規定の適用に当たりマーセライズ加工は、考慮しない。</p> <p><u>( e )</u> から <u>( ij )</u> までの規定は、メリヤス編物及びクロセ編物に準用する。</p> <p><u>( k )</u> 「平織り」とは、各よこ糸が交互にたて糸の上下を通過し、各たて糸が交互によこ糸の上下を通過する織物組織をいう。</p> <p>2 ( 省 略 )</p> <p>総 説 ( 省 略 )</p> <p>( ) 50 類～55 類 ( 省 略 )</p> <p>( A ) ( 省 略 )</p> <p>( B ) 糸</p> <p>( 1 ) ～ ( 5 ) ( 省 略 )</p> <p><u>( 新 規 )</u></p> <p>( C ) ( 省 略 )</p> <p>号の解説</p>

関税率表解説改正

新	旧
<p data-bbox="584 220 696 245">(削 除)</p> <p data-bbox="163 400 450 426">異なる色の糸から成る織物</p> <p data-bbox="584 437 696 462">(省 略)</p> <p data-bbox="163 474 235 499">織り方</p> <p data-bbox="163 507 1117 606">「平織り」とは、各よこ糸が交互にたて糸の上下を通過し、各たて糸が交互によこ糸の上下を通過する織物組織であると、11 部の号注 1 ( i j ) に規定されている。この織柄を図式化すると次の通りである。</p> <p data-bbox="584 617 696 643">(省 略)</p> <p data-bbox="490 691 790 716">( ) ~ ( ) (省 略)</p>	<p data-bbox="1144 220 1503 245">弾性糸及びテクスチャード加工糸</p> <p data-bbox="1144 256 2098 355"><u>弾性糸は、11 部の号注 1 ( a ) に規定されている。当該規定の中で述べられているテクスチャード加工糸については、5402.31 号から 5402.39 号の解説に規定されているので注意しなければならない。</u></p> <p data-bbox="1144 400 1431 426">異なる色の糸から成る織物</p> <p data-bbox="1565 437 1677 462">(省 略)</p> <p data-bbox="1144 474 1216 499">織り方</p> <p data-bbox="1144 507 2098 606">「平織り」とは、各よこ糸が交互にたて糸の上下を通過し、各たて糸が交互によこ糸の上下を通過する織物組織であると、11 部の号注 1 ( k ) に規定されている。この織柄を図式化すると次の通りである。</p> <p data-bbox="1565 617 1677 643">(省 略)</p> <p data-bbox="1471 691 1771 716">( ) ~ ( ) (省 略)</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>50.03 絹のくず（繰糸に適しない繭、糸くず及び反毛した繊維を含む。）</p> <p>（削 除）</p> <p>（削 除）</p> <p>（省 略）</p>	<p>50.03 絹のくず（繰糸に適しない繭、糸くず及び反毛した繊維を含む。）</p> <p><u>5003.10 - カード及びコームのいずれもしてないもの</u></p> <p><u>5003.90 - その他のもの</u></p> <p>（省 略）</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p data-bbox="338 220 943 280" style="text-align: center;"><b>第 51 類</b> <b>羊毛、織獣毛、粗獣毛及び馬毛の糸並びにこれらの織物</b></p> <p data-bbox="159 328 190 352">注</p> <p data-bbox="159 363 969 387">1 この表において次の用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。</p> <p data-bbox="192 400 400 424">(a) (省 略)</p> <p data-bbox="192 435 1120 568">(b) 「織獣毛」とは、アルパカ、ラマ、ビクナ、<u>らくだ</u>(ヒトコブラクダを含む。)、やく、うさぎ(アンゴラうさぎを含む。)、ビーバー、ヌートリヤ又はマスカットの毛及びアンゴラやぎ、チベットやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎの毛をいう。</p> <p data-bbox="192 579 1120 639">(c) 「粗獣毛」とは、(a)の羊毛及び(b)の織獣毛以外の獣毛をいう。ただし、ブラシ製造用の獣毛(第05.02項参照)及び馬毛(<u>第05.11項</u>参照)を除く。</p> <p data-bbox="602 687 676 711" style="text-align: center;">総 説</p> <p data-bbox="185 722 777 746">この類の解説については、11部の総説を参照すること。</p> <p data-bbox="159 758 1120 893">この類には、羊毛、織獣毛及び粗獣毛(羊毛又は獣毛に属する混用繊維を含む。)のもので、原料から織物となるまでの各段階のものを含む。また、馬毛の糸及び織物も含まれるが、<u>05.11項</u>の馬毛及び馬毛のくずは、この項から除かれる。「馬毛」とは、馬属の動物又は牛のたてがみ及び尾毛をいう(5類注4)。</p> <p data-bbox="584 940 694 963" style="text-align: center;">(省 略)</p>	<p data-bbox="1317 220 1921 280" style="text-align: center;"><b>第 51 類</b> <b>羊毛、織獣毛、粗獣毛及び馬毛の糸並びにこれらの織物</b></p> <p data-bbox="1137 328 1169 352">注</p> <p data-bbox="1137 363 1948 387">1 この表において次の用語の意義は、それぞれ次に定めるところによる。</p> <p data-bbox="1171 400 1379 424">(a) (省 略)</p> <p data-bbox="1171 435 2101 533">(b) 「織獣毛」とは、アルパカ、ラマ、ビクナ、<u>らくだ</u>、やく、うさぎ(アンゴラうさぎを含む。)、ビーバー、ヌートリヤ又はマスカットの毛及びアンゴラやぎ、チベットやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎの毛をいう。</p> <p data-bbox="1171 579 2101 639">(c) 「粗獣毛」とは、(a)の羊毛及び(b)の織獣毛以外の獣毛をいう。ただし、ブラシ製造用の獣毛(第05.02項参照)及び馬毛(<u>第05.03項</u>参照)を除く。</p> <p data-bbox="1581 687 1655 711" style="text-align: center;">総 説</p> <p data-bbox="1164 722 1756 746">この類の解説については、11部の総説を参照すること。</p> <p data-bbox="1137 758 2101 893">この類には、羊毛、織獣毛及び粗獣毛(羊毛又は獣毛に属する混用繊維を含む。)のもので、原料から織物となるまでの各段階のものを含む。また、馬毛の糸及び織物も含まれるが、<u>05.03項</u>の馬毛及び馬毛のくずは、この項から除かれる。「馬毛」とは、馬属の動物又は牛のたてがみ及び尾毛をいう(5類注4)。</p> <p data-bbox="1563 940 1673 963" style="text-align: center;">(省 略)</p>

関税率表解説改正

新	旧
<p>51.02 織獣毛及び粗獣毛（カードし又はコームしたものを除く。）</p> <p>（省 略）</p> <p>（１）この表において、「織獣毛」とは、アルパカ、ラマ、ビクナ、<u>らくだ（ヒトコブラクダを含む。）</u>、やく、うさぎ（アンゴラうさぎを含む。）、ビーバー、ヌートリヤ又はマスキラットの毛及びアンゴラやぎ、チベットやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎの毛をいう（類注１（ｂ）参照）。</p> <p>織獣毛は、一般に羊毛よりも柔らかく、捲縮が少ない。アルパカ、ラマ、ビクナ、<u>らくだ（ヒトコブラクダを含む。）</u>、やく、アンゴラやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎ及びアンゴラうさぎの獣毛は、一般に羊毛と同じように紡績することができる。これらは、また、かつらを作るのに使用したり、人形の髪を作るのにも使われる。他の織獣毛（普通のうさぎ、ビーバー、ヌートリヤ又はムスキラット）は、通常、紡績には適さないのでフェルトの製造や詰物等として使用される。</p> <p>（２）この表において、「粗獣毛」とは、上記１以外のすべての獣毛をいう。ただし、羊毛（51.01項）、馬又は牛のたてがみ及び尾毛（<u>05.11項</u>の馬毛に属する。）、豚毛、いのししの毛、あなぐまの毛その他のブラシ製造用の獣毛（05.02項）（注１（Ｃ）参照）を除く。</p> <p>この項に属する粗獣毛には、馬又は牛の横腹の毛及び普通のやぎ、犬、猿及びかわうその毛を含む。</p> <p>粗獣毛は一般に粗毛糸、粗織物、フェルト、敷物又は詰物として使用される。</p> <p>（省 略）</p>	<p>51.02 織獣毛及び粗獣毛（カードし又はコームしたものを除く。）</p> <p>（省 略）</p> <p>（１）この表において、「織獣毛」とは、アルパカ、ラマ、ビクナ、<u>らくだ</u>、やく、うさぎ（アンゴラうさぎを含む。）、ビーバー、ヌートリヤ又はマスキラットの毛及びアンゴラやぎ、チベットやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎの毛をいう（類注１（ｂ）参照）。</p> <p>織獣毛は、一般に羊毛よりも柔らかく、捲縮が少ない。アルパカ、ラマ、ビクナ、<u>らくだ</u>、やく、アンゴラやぎ、カシミヤやぎその他これらに類するやぎ及びアンゴラうさぎの獣毛は、一般に羊毛と同じように紡績することができる。これらは、また、かつらを作るのに使用したり、人形の髪を作るのにも使われる。他の織獣毛（普通のうさぎ、ビーバー、ヌートリヤ又はムスキラット）は、通常、紡績には適さないのでフェルトの製造や詰物等として使用される。</p> <p>（２）この表において、「粗獣毛」とは、上記１以外のすべての獣毛をいう。ただし、羊毛（51.01項）、馬又は牛のたてがみ及び尾毛（<u>05.03項</u>の馬毛に属する。）、豚毛、いのししの毛、あなぐまの毛その他のブラシ製造用の獣毛（05.02項）（注１（Ｃ）参照）を除く。</p> <p>この項に属する粗獣毛には、馬又は牛の横腹の毛及び普通のやぎ、犬、猿及びかわうその毛を含む。</p> <p>粗獣毛は一般に粗毛糸、粗織物、フェルト、敷物又は詰物として使用される。</p> <p>（省 略）</p>

関税率表解説改正

新	旧
<p>51.03 羊毛、織獣毛又は粗獣毛のくず（糸くずを含むものとし、反毛した繊維を除く。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、次の物品を含まない。  （a）馬毛のくず（05.11）  （b）～（f）（省 略）</p>	<p>51.03 羊毛、織獣毛又は粗獣毛のくず（糸くずを含むものとし、反毛した繊維を除く。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、次の物品を含まない。  （a）馬毛のくず（05.03）  （b）～（f）（省 略）</p>
<p>51.08 紡毛系及び梳（そ）毛系（織獣毛製のものに限るものとし、小売用にしたものを除く。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、カード又はコームした織獣毛（織獣毛については51.02項の解説参照）のローピングを紡績して得られる糸（単糸又はマルチプルヤーン）を含む。</p> <p>ただし、小売用にしたもの（11部の総説（ ）（B）（3）の規定参照）は含まない。</p> <p>この項の糸は、主に、薄地の衣類用（例えば、アルパカ）、オーバーコート用又は毛布用（例えば、らくだ（ヒトコブラクダを含む。）の毛）、ベルベット用及び模造毛皮用の織物又は編物の製造に使用される。</p> <p>これらの糸には、11部の総説（ ）（B）（3）に規定する処理をしているものもある。</p>	<p>51.08 紡毛系及び梳（そ）毛系（織獣毛製のものに限るものとし、小売用にしたものを除く。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、カード又はコームした織獣毛（織獣毛については51.02項の解説参照）のローピングを紡績して得られる糸（単糸又はマルチプルヤーン）を含む。</p> <p>ただし、小売用にしたもの（11部の総説（ ）（B）（3）の規定参照）は含まない。</p> <p>この項の糸は、主に、薄地の衣類用（例えば、アルパカ）、オーバーコート用又は毛布用（例えば、らくだの毛）、ベルベット用及び模造毛皮用の織物又は編物の製造に使用される。</p> <p>これらの糸には、11部の総説（ ）（B）（1）に規定する処理をしているものもある。</p>



# 関税率表解説改正

新	旧
<p><b>51.10 粗獣毛製又は馬毛製の糸（馬毛をしん糸に使用したジンプヤーンを含むものとし、小売用にしたものであるかないかを問わない。）</b></p> <p>この項には、次の物品を含む。</p> <p>（１）（省 略）</p> <p>（２）馬毛の糸。これらの糸は、一般に短い馬毛（馬のたてがみ又は牛の尾毛）を紡績して得られる。馬の尾毛からの長い馬毛は紡績できない。これらは、しばしば両端を結ぶことにより、ある種の馬毛繊維の製造にたて糸として使用される連続したフィラメントを形成する。その用途から、この種のフィラメントはこの項に分類される。しかしながら、馬毛の単毛（両端を結んでいないもの）は05.11項に属する。</p> <p>馬毛を綿糸又はその他の糸で巻きつけた馬毛の束からなる馬毛の糸は、この項に属する。</p> <p>（省 略）</p>	<p><b>51.10 粗獣毛製又は馬毛製の糸（馬毛をしん糸に使用したジンプヤーンを含むものとし、小売用にしたものであるかないかを問わない。）</b></p> <p>この項には、次の物品を含む。</p> <p>（１）（省 略）</p> <p>（２）馬毛の糸。これらの糸は、一般に短い馬毛（馬のたてがみ又は牛の尾毛）を紡績して得られる。馬の尾毛からの長い馬毛は紡績できない。これらは、しばしば両端を結ぶことにより、ある種の馬毛繊維の製造にたて糸として使用される連続したフィラメントを形成する。その用途から、この種のフィラメントはこの項に分類される。しかしながら、馬毛の単毛（両端を結んでいないもの）は05.03項に属する。</p> <p>馬毛を綿糸又はその他の糸で巻きつけた馬毛の束からなる馬毛の糸は、この項に属する。</p> <p>（省 略）</p>
<p><b>51.13 毛織物（粗獣毛製又は馬毛製のものに限る。）</b></p> <p>この項には、51.02項に含まれる粗獣毛又は馬毛の糸（51.10）で製造した織物（11部の総説（ ）（Ｃ）に規定する。）を含む。ただし、馬毛製の織物は、<u>05.11</u>項の馬毛（単毛）で製造されることもある。</p> <p>粗獣毛の織物は、家具又は室内用品の内張り、衣類のしん地等に使用される。</p> <p>（省 略）</p>	<p><b>51.13 毛織物（粗獣毛製又は馬毛製のものに限る。）</b></p> <p>この項には、51.02項に含まれる粗獣毛又は馬毛の糸（51.10）で製造した織物（11部の総説（ ）（Ｃ）に規定する。）を含む。ただし、馬毛製の織物は、<u>05.03</u>項の馬毛（単毛）で製造されることもある。</p> <p>粗獣毛の織物は、家具又は室内用品の内張り、衣類のしん地等に使用される。</p> <p>（省 略）</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>52.08 綿織物（綿の重量が全重量の85%以上で、重量が1平方メートルにつき200グラム以下のものに限る。）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p style="padding-left: 40px;">- なせんしたもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p style="text-align: right;">（削 除）</p> <p>5208.59 - - その他の織物</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p>	<p>52.08 綿織物（綿の重量が全重量の85%以上で、重量が1平方メートルにつき200グラム以下のものに限る。）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p style="padding-left: 40px;">- なせんしたもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p>5208.53 - - 3枚綾（あや）織り又は4枚綾（あや）織り（破れ斜文織りを含む。）のもの</p> <p>5208.59 - - その他の織物</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p>

関税率表解説改正

新	旧
<p>52.10 綿織物（綿の重量が全重量の85%未満のもので、混用繊維の全部又は大部分が 人造繊維のもののうち、重量が1平方メートルにつき200グラム以下のものに限 る。）</p> <p>- 漂白してないもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略） （削 除）</p> <p>5210.19 - - その他の織物</p> <p>- 漂白したもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略） （削 除）</p> <p>5210.29 - - その他の織物</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p>- 異なる色の糸から成るもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略） （削 除）</p> <p>5210.49 - - その他の織物</p> <p>- なせんしたもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略） （削 除）</p> <p>5210.59 - - その他の織物</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p>	<p>52.10 綿織物（綿の重量が全重量の85%未満のもので、混用繊維の全部又は大部分が 人造繊維のもののうち、重量が1平方メートルにつき200グラム以下のものに限 る。）</p> <p>- 漂白してないもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p><u>5210.12 - - 3枚綾（あや）織り又は4枚綾（あや）織り（破れ斜文織りを含む 。）のもの</u></p> <p>5210.19 - - その他の織物</p> <p>- 漂白したもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p><u>5210.22 - - 3枚綾（あや）織り又は4枚綾（あや）織り（破れ斜文織りを含む 。）のもの</u></p> <p>5210.29 - - その他の織物</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p>- 異なる色の糸から成るもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p><u>5210.42 - - 3枚綾（あや）織り又は4枚綾（あや）織り（破れ斜文織りを含む 。）のもの</u></p> <p>5210.49 - - その他の織物</p> <p>- なせんしたもの</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p><u>5210.52 - - 3枚綾（あや）織り又は4枚綾（あや）織り（破れ斜文織りを含む 。）のもの</u></p> <p>5210.59 - - その他の織物</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>52.11 綿織物（綿の重量が全重量の85%未満のもので、混用繊維の全部又は大部分が人造繊維のものうち、重量が1平方メートルにつき200グラムを超えるものに限る。）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p><u>5211.20 - 漂白したもの</u></p> <p style="text-align: right;">（削 除）</p> <p style="text-align: right;">（削 除）</p> <p style="text-align: right;">（削 除）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p>	<p>52.11 綿織物（綿の重量が全重量の85%未満のもので、混用繊維の全部又は大部分が人造繊維のものうち、重量が1平方メートルにつき200グラムを超えるものに限る。）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p style="text-align: center;"><u>- 漂白したもの</u></p> <p><u>5211.21 - - 平織りのもの</u></p> <p><u>5211.22 - - 3枚綾（あや）織り又は4枚綾（あや）織り（破れ斜文織りを含む。）のもの</u></p> <p><u>5211.29 - - その他の織物</u></p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p> <p style="text-align: right;">（省 略）</p>

関税率表解説改正

新	旧
<p>53.02 大麻（カナビス・サティヴァ。精紡したものを除く。）並びにそのトウ及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、次の物品を含まない。</p> <p>（a）大麻と呼ばれることもある植物性繊維で、例えば、次の物品</p> <p>（1）Tampico hemp（istle）（<u>14.04又は53.05</u>）</p> <p>（2）（省 略）</p> <p>（3）<u>Haiti hemp（Agave foetida）、Manila hemp（abaca）、Mauritius hemp（Furcraea gigantea）及びNew Zealand hemp又はNew Zealand flax（Phormium tenax）（53.05）</u></p> <p>（b）～（d）（省 略）</p>	<p>53.02 大麻（カナビス・サティヴァ。精紡したものを除く。）並びにそのトウ及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。）</p> <p>（省 略）</p> <p>この項には、次の物品を含まない。</p> <p>（a）大麻と呼ばれることもある植物性繊維で、例えば、次の物品</p> <p>（1）Tampico hemp（istle）（<u>14.03又は53.04</u>）</p> <p>（2）（省 略）</p> <p>（3）<u>Haiti hemp（Agave foetida）（53.04）</u></p> <p>（4）<u>Manila hemp（abaca）、Mauritius hemp（Furcraea gigantea）及びNew Zealand hemp又はNew Zealand flax（Phormium tenax）（53.05）</u></p> <p>（b）～（d）（省 略）</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
(削 除)	<p><b>53.04 サイザルその他のアゲープ属の紡織用繊維（精紡したものを除く。）並びにそのトウ及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。）</b></p> <p><u>5304.10 - サイザルその他のアゲープ属の紡織用繊維（生のものに限る。）</u></p> <p><u>5304.90 - その他のもの</u></p> <p><u>この項には、ある種の単子葉植物、特にAgavaceae科の植物の葉から得られるサイザルその他のアゲープ属の紡織用繊維を含む。</u></p> <p><u>これらの繊維は、多くの場合53.03項の紡織用靱（じん）皮繊維よりも粗硬、かつ、太いものである。</u></p> <p><u>更に、この項には、生のもの、紡績用に調製したもの（例えば、カード又はコームしてスライバーにしたもの）、トウ若しくは繊維のくず（主としてコーミングの際に得られるもの）、糸くず（主として紡績又は製織の際に得られるもの）又は反毛した繊維（ぼろ又は綱のくず等から得られるもの）を含む。</u></p> <p><u>この項には、次の繊維を含む。</u></p> <p><u>Sisal ( <i>Agave sisalana</i> )</u></p> <p><u>Haiti hemp ( <i>Agave foetida</i> )</u></p> <p><u>Henequen ( <i>Agave fourcroydes</i> )</u></p> <p><u>Istle又はixtle ( Tampico hemp又はMexican hemp ) : これらの繊維は、<i>Agave funkiana</i>又は<i>Agave lechunquilla</i>から採取したもので、主としてブラシの製造に使用され、通常14.03項に属すものであるが、紡織用としての用途を示す状態に加工した場合には、この項に属する。</u></p> <p><u>Maquey又はCantala : <i>Agave cantala</i> ( フィリピン又はインドネシア ) 又は <i>Agave tequilana</i> ( メキシコ ) から得られる。</u></p> <p><u>Pita ( <i>Agave americana</i> )</u></p> <p><u>漂白又は浸染は、この項の物品の所属の決定には影響を及ぼさない。</u></p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>53.05 ココやし、アバカ（マニラ麻又はムサ・テクスティリス）、ラミーその他の植物性紡織用繊維（他の項に該当するもの及び精紡したものを除く。）並びにそのトウ、ノイル及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。） （削 除）</p> <p>この項には、ある種の単子葉植物（例えば、ココやし、アバカ又はサイザル）の葉若しくは果実から得られる植物性紡織用繊維又はラミーのように <u>urticaceae科の双子葉植物の茎から得られる植物性紡織用繊維（他の項に該当するものを除く。）を含む。</u></p> <p>（省 略）</p> <p>Aloe fibre Haiti hemp (<i>Agave foetida</i>) Henequen (<i>Agave fourcroydes</i>) Istle又はixtle (Tampico hemp又はMexican hemp) : これらの繊維は、<u>Agave funkiana又はAgave lechunggillaから採取したもので、主としてブラシの製造に使用され、通常14.04項に属するものであるが、紡織用としての用途を示す状態に加工した場合には、この項に属する。</u> Maguey又はCantala : <i>Agave cantala</i> (フィリピン又はインドネシア) 又は <i>Agave tequilana</i> (メキシコ) から得られる。 Mauritius hemp (Furcraea gigantea) : piteiraとも呼ばれる (ブラジル)。 New Zealand hemp又はNew Zealand flax (Phormium tenax) Peat fibre (Berandine peat又はBeraudine peatとも呼ばれる。) : この繊維は、木質の泥炭から得られる。この繊維は、紡織用繊維としての用途を示す状態に加工した場合にのみこの項に属する。その他の場合にはこの項には含まない (27.03)。 パイナップル : この繊維は、Curana (アマゾン)、Pina (メキシコ) 又はSilkgrassとも呼ばれ、Bromeliaceae科のパイナップル系植物の葉から得られる</p>	<p>53.05 ココやし、アバカ（マニラ麻又はムサ・テクスティリス）、ラミーその他の植物性紡織用繊維（他の項に該当するもの及び精紡したものを除く。）並びにそのトウ、ノイル及びくず（糸くず及び反毛した繊維を含む。） - ココやしのもの (コイヤ) <u>5305.11 - - 生のもの</u> <u>5305.19 - - その他のもの</u> - アバカのもの <u>5305.21 - - 生のもの</u> <u>5305.29 - - その他のもの</u> <u>5305.90 - その他のもの</u></p> <p>この項には、ある種の単子葉植物の葉若しくは果実から得られる植物性紡織用繊維又はラミーのように <u>urticaceae科の双子葉植物の茎から得られる植物性紡織用繊維（他の項に該当するもの（例えば、53.04項に属するサイザル）を除く。）を含む。</u></p> <p>（省 略）</p> <p>Aloe fibre  （新 規）</p> <p>Mauritius hemp (Furcraea gigantea) : piteiraとも呼ばれる (ブラジル)。 New Zealand hemp又はNew Zealand flax (Phormium tenax) Peat fibre (Berandine peat又はBeraudine peatとも呼ばれる。) : この繊維は、木質の泥炭から得られる。この繊維は、紡織用繊維としての用途を示す状態に加工した場合にのみこの項に属する。その他の場合にはこの項には含まない (27.03)。 パイナップル : この繊維は、Curana (アマゾン)、Pina (メキシコ) 又はSilkgrassとも呼ばれ、Bromeliaceae科のパイナップル系植物の葉から得られる</p>

# 関税率表解説改正

新	旧
<p>。この繊維には、Pita floja、Colombia pita、Arghan、Caroa（ブラジル）、Karates等の繊維を含む。</p> <p><u>Pita（<i>Agave americana</i>）</u></p> <p>Sansevieria：Bowstring hemp又はIfe hempとも呼ばれる。</p> <p><u>Sisal（<i>Agave sisalana</i>）</u></p> <p>Typha：この繊維は、typha又はcattail植物の葉から得られる。これら繊維は同じ植物の種子に付いている短い毛と混同してはならない。これらの毛は、救命具、がん具等の詰物材料として使用されるものであり、この項には含まない（14.04）。</p> <p>Yucca</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p>	<p>。この繊維には、Pita floja、Colombia pita、Arghan、Caroa（ブラジル）、Karates等の繊維を含む。</p> <p style="text-align: center;">（新 規）</p> <p>Sansevieria：Bowstring hemp又はIfe hempとも呼ばれる。</p> <p style="text-align: center;">（新 規）</p> <p>Typha：この繊維は、typha又はcattail植物の葉から得られる。これら繊維は同じ植物の種子に付いている短い毛と混同してはならない。これらの毛は、救命具、がん具等の詰物材料として使用されるものであり、この項には含まない（14.02）。</p> <p>Yucca</p> <p style="text-align: center;">（省 略）</p>



# 関税率表解説改正

新	旧
<p>53.08    <b>その他の植物性紡織用繊維の系及び紙系</b></p> <p style="text-align: center;">（ 省 略 ）</p> <p>（ A ）その他の植物性紡織用繊維の系  このグループには、53.02項の大麻繊維、<u>53.05項</u>の植物性紡織用繊維又は11部に属さない植物性繊維（特に、カボック、イストル等14類のもの）を紡績して得られる単糸又はマルチプルヤーンを含む。</p> <p style="text-align: center;">（ 省 略 ）</p> <p>（ B ）    （ 省 略 ）</p> <p style="text-align: center;">（ 省 略 ）</p>	<p>53.08    <b>その他の植物性紡織用繊維の系及び紙系</b></p> <p style="text-align: center;">（ 省 略 ）</p> <p>（ A ）その他の植物性紡織用繊維の系  このグループには、53.02項の大麻繊維、<u>53.04項若しくは53.05項</u>の植物性紡織用繊維又は11部に属さない植物性繊維（特に、カボック、イストル等14類のもの）を紡績して得られる単糸又はマルチプルヤーンを含む。</p> <p style="text-align: center;">（ 省 略 ）</p> <p>（ B ）    （ 省 略 ）</p> <p style="text-align: center;">（ 省 略 ）</p>